

# 琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 日本政府  
援助本土米供与(産業開発資金)(2)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43578">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43578</a>

日米協議本 日米発言

極 秘  
無 期 限  
部 の 内  
号

大 臣 秘書官

アメリカ局長  
参 事  
北米第一課長

沖繩向け本土米販子

46. 1. 19  
米北1

1. 本1月19日 在米大 事務所より、本日

(本件1-2)

協議会におき、マサチューセッツ州の  
発言を待たずして連絡された。

2. 右発言は27日、愛知大臣より別添2.9

如く経理発言願うこととした。

経理高裁を仰ぐ。 (英訳別添3)

(同添18日米領り日 別添4. の発言を  
上記1. の米呈提示に先立

提示されたこと、右添文には 日本米米販子  
concurrently: GRIE を仰ぐ

この場合、調整を要する箇所

あり、協議会を控えてこの調整に  
手向をすることは適当ではないから、本件に

(米別発言を待つこと)

ついては日米間に充分了解を求むこと

(別添5参照) のこと、この発言は

見合を以て11日米領りに申し入れた。

11日、米領り日 協議会に21日 本件1-2

何らかの発言を待たずして (1-2) 訓令を以て

11日由らされたこと、本19日 協議会の結果、

別添1. a と 2. の 米呈提出を以て求め  
た。

3. 本件1-2は、27日米領りと連絡調整済み

別添

211-大S2222222222

It is the understanding of the  
USG that the two Governments  
will cooperate in the shipment  
of Japanese and commercial  
rice to Okinawa.

大臣仰答言案

夫右日本政府之政（案）は神籠  
に對する米の供給が充分且つ  
円滑に行われべきを希望  
とありま

○  
○  
○  
○

参知外務大臣発言(英訳)

The program of providing Japanese rice to Okinawa aims at improving the key industries there including agriculture. The GOJ hopes that necessary amount of rice will be supplied and be ensured in Okinawa without disturbances.

180 米

アメリカ局長  
参事官  
北米才一課長

引  
添  
4

257-大55 ステートメント (案) 46.1.10  
\*JCT

With respect to the 50,000 Ton

of rice valued approximately at  
9.1 million dollars which the

GOJ will ship to Okinawa under  
the reversion measures program,

I would like to note also:  
the understanding of our two

Governments that prior to shipment,  
we work out a mutually

acceptable shipment schedule and  
concurrently urge the Ryukyuan

Government to hold to a

(1) 180 米の件は、オランダと電話連絡あり。(2) 大河原秀吉君と話し合の上、米北ノより、  
本領に1000石の米の補充に足りぬ、(3) 本領に米中100石の調運を要する部分あり。(4) 本領に  
米100石の補充に足りぬ、(5) 本領に米100石の補充に足りぬ、(6) 本領に米100石の補充に足りぬ、  
中に入らざる(5) 明細は別紙に添付あり。

GA-6

外務省

2

minimum disturbances to

The commercial rice market  
by maintaining Okinawa

rice reserves at their  
customary levels of the

past few years.

GA-6

外務省

極 秘  
無 期 限  
部の内  
号

別添  
5

大臣秘書官

アメリカ局長

参事官

条約課長

橋

北米第一課長

対沖縄本土米供給問題

46.1.14

米北1

1. 1月12日 在東京米大使館公使より大河原

参事官に対し、(1) 対米方によれば 1971暦年

における日本本土米の対沖縄輸出量は

50,000トンと推定し、他方諸外国から沖縄

への輸出量は9,000トンと推定されている

由である、(2) 米側としては9,000トンと推定

僅かな輸出量という問題に過ぎず、(3) 年間の

(沖縄に於ける米の消費量を54000

30,000トン程度の輸出を認めなければなら

ない、(4) 米側によれば日本側の供給力に乏しい

GA-5

外務省

2

PCY 米側は日本側の50,000トンに同意

せず、本件が着目し、向は1970年の米協議委

の用済に留意し、その旨述べた。

2. 二に於て 当方より (1) 日本側の50,000トン

に於ては 昨年12月ワシントンにて大河原

参事官、エワソン日本部長会談以来 (米米電

米 3814号、別添) 今日まで、向に農務省

(1)

関係者の acquiescence に於ては、向と了解

し、向は (2) として、米産米の対沖縄輸出

量の決定は米側と琉球政府の間で話し合われる

問題である、(3) については、米産米の対沖縄

輸出20,000トンと推定は、初め2月に70

話であった、その輸出を認めなければなら

ない、(4) 米側によれば、協議委員会の用済に

GA-6

外務省



ルいことと米俵の立上り 51957 (10.11)

旨答した。

3. 14日 米俵は (1) spacing (在庫量<sup>等</sup>の  
 関連し 月別輸入量を調整する)、及び (2)  
 琉球政府が現在の在庫をとりこみ 2の分  
 には 諸外国からの米の輸入量を抑えること  
 の方策をとる事、米俵の同政府に申し  
 かけた際 日本政府は米俵を支持すること、  
 2案につき協力を求めたこと、同日の  
 エドモントより 大河原参事官に対し、以下の2案、  
 即ち、  
 (1) 日本政府は 沖縄に於ける米の spacing  
 につき 十分 米俵に協力すること。  
 (2) 日本政府は 琉球政府に対し、  
 琉球の在庫に拘る 従来の practice

を maintain するに urge すること、

を 案外と 1971年の日本本土米 50,000トンの  
 の 沖縄運輸出に合意する、この趣旨の  
 recommendation を 本国に 打電したが、  
 右に 2 日本側は 異議なく 照会された。

4. ニ本に対し 大河原参事官より、(1) 上記  
 3 (1) の spacing に ついては 協力を 促すこと  
 思ふが、(2) の案については 何ともし 申し上げられ  
 ない、但し (2) 日本政府の了解は 2 案  
 11日、在米米大使館 限りの案として 本国の  
 意向を確認するの 2 案は 12 日に 反対は  
 ない旨 回答した。

5. 後刻 北米課より、対策庁 亀谷 振興課長  
 に対し 電話を以て、上記 2. 前段の 趣旨に

つき説明の上 理解を求めたと3、

同課長は (1) spacing の面を論じた  
との趣意は 1) 問題なく、(2) 日本側として  
(克)

琉球政府に対し在庫量を消費に回すこと  
により外国からの輸入量を削減する

その趣意が通じれば ~~なし~~ なく、これは米側から  
琉球政府に対しその方針を伝えよう

の趣意は <sup>の趣意は</sup> 日本側として米側を  
支持しその差をなすと思ふ旨述べた。

6. 当方より上記5(1)(2)の趣意を米側に伝え  
たと3、米側は了解した。(但し、米側は

当初上記5(2)の趣意を日米の joint  
approach と誤解したため、当方より、

右は joint approach に非ず、米側の

GRII にアポロ-9 を送付した後に日本側

から GRII に送付したアポロ-9 の上米側の  
立場を支持するに可なり意味がある旨を

確認した。

極 秘  
無 期 限  
部の内  
号

アメリカ局長  
参 事 官  
北米第一課長

米2長

第21回日米協議委員会におき、  
本土米供与問題に關し日米双方の意見を  
交換した。

46. 1. 22

アメリ北米一課

第21回日米協議委員会において、山中總務長官  
が、昭和46会計年度における日本政府の沖縄

復帰対策計画につき説明の後、本件に關し、  
マヤ駐日米大使及び愛知外務大臣が

意見を述べた内容は、以下のとおり。

マヤ大使：日本政府が復帰対策計画  
に基づき沖縄に船積する約910万トンの相

当の米50,000トンの供与に關し、私は、

決裁後、再々、アメリ局長、参事官、北米一課長、(田中總務部長)に送付するに付したし。

沖縄の市場向け米穀及び日本の供与米

の沖縄に対する輸出に對しては、日米両国

政府が協力していくということが米側の了解

であるを申し上げたい。(別添英文参照)

愛知外務大臣：日本政府としては、

沖縄に対する米の供給が十分かつ、

円滑に行なわれることを希望しており

ます。

With respect to the 50,000 tons of rice valued at approximately \$9.1 million, which the Japanese Government will ship to Okinawa under the reversion measures program, I would like to note that it is our understanding that the two governments will cooperate in the shipment of commercial and Japanese rice to Okinawa.

Meyer

In response to Minister Yamanaka's presentation, you may wish to make the following statement:

AMBASSADOR MEYER: Thank you, Mr. Chairman. On behalf of the United States Government, I am pleased to accept as the Japanese Government's reversion measures program to Okinawa for Ryukyuan Fiscal Year 1972 the measures which Minister Yamanaka has outlined in the total amount of \$166,722,681. In accepting this program, I wish to take note of the understanding between our two Governments that we will consult further concerning the "Indirect Hire," the "Weather Radar Station," and the "Chatan-Koza Road" projects in order to reach mutual agreement on details of these projects prior to their implementation.

With respect to the 50,000 tons of rice valued at approximately \$9.1 million, which the Japanese Government will ship to Okinawa under the reversion measures program, I would like to note ~~also the understanding of our two Governments that prior to shipment we work out a mutually acceptable shipment schedule and concurrently urge the Ryukyuan Government to hold to a minimum disturbance to the commercial rice market by maintaining Okinawa rice reserves at their customary levels of the past few years.~~

that it is our understanding. Finally,  
that the Two Governments will cooperate  
in the shipment of commercial and  
Japanese rice to Okinawa.

With respect to the 50,000 tons of rice valued at approximately \$9.1 million, which the Japanese Government will ship to Okinawa under the reversion measures program, I would like to note that it is our understanding that the two governments will cooperate in the shipment of commercial and Japanese rice to Okinawa.